



のびるたけの子

2月号

令和2年1月31日

学校教育目標

【知】自ら進んで課題や問題に取り組み、積極的に学び続ける子を育てます。
【徳】友達のよさを認め、自他を尊重できる子を育てます。
【体】健康な心と体を育み、自他の生命や健康を大切にする子を育てます。
【公】社会の一員としてお互いに助け合い、社会のために行動する子を育てます。
【開】人と人のコミュニケーションを通して、社会への視野を広げ、共に生きる心を育てます。

「豊かな心を育むために」

校長 相坂 俊

勝田小学校では、毎月最終火曜日に、音楽朝会を実施しています。1月の音楽朝会では、初めに音楽クラブの発表がありました。クラブのメンバー全員で、これまでのクラブ活動で練習に取り組んできた合唱曲と合奏曲のあわせて2曲を発表しました。ハーモニーのきれいな合唱とリズムカルな合奏の、とても素敵なお発表でした。



合唱を披露する音楽クラブ



全校で今月の歌を合唱

音楽クラブの発表の後は、全校児童で今月の歌「となりのトトロ」を合唱しました。毎月、音楽朝会までの間、朝の会などの時間に各学級で、今月の歌を練習してきました。当日は、合唱の伴奏を、音楽クラブが担当してくれました。今月の歌は、音楽朝会だけでなく、各種の集会で発表することもあります。



ジョイントコンサートでの発表

勝田小学校では、様々な機会を通して、子どもたちが音楽の心地よさにふれ、親しむ機会を設定しています。

4年生の区児童音楽会での発表を目指した取組では、音楽朝会での校内発表や公会堂での発表の他、早淵中学校ブロックの「ジョイントコンサート」でも発表の機会をいただいています。5年生は、教育委員会主催の「心の教育ふれあいコンサート」に参加して、プロのオーケストラの演奏を鑑賞します。

また、11月には早淵中学校の生徒を招き、勝田小学校と早淵中学校との「小中合唱交流」にも取り組んでいます。

日々の学習や道徳の時間での学び、学校生活での指導を始め、様々な取組を通して子どもたちの心に働きかけることが、「豊かな心の育ち」につながっていくと考えています。音楽や美術など様々な芸術にふれ、そのよさや心地よさを味わう体験も、「豊かな心の育ち」を支える取組として、大切にしていきたいものです。